

令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 地域活動支援センター おおぞら

1 事業成果

令和4年度は、令和2年1月上旬に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が国内で確認されてから2年が経過し、鳥取県人口539,190人のうち132,615人が感染、4人に一人が感染するという近年稀にみる危機管理が社会的に大きく問われる年であった。

このような中、当事業所では障がいのある人たちの日常生活及び社会生活が普段どおりにできるよう総合的な支援を行い、利用者とともに職員等が一体となり事業継続に積極的に取り組むことができた。

また、いつまでもこの地域で安心できる生活とより良い福祉サービスや魅力ある社会資源を提供できるよう継続的に研鑽した結果、大いに障がい者の自立及び社会参加に寄与することができた。

(1) 支援センター る・しえる

個々の職員が利用者の性格や能力にあった作業をきめ細やかに分析・検討し日々の生産活動の量的・質的向上に着目して支援を行った結果、これまでに比し職業能力開発並びに社会教育への意識向上が見られた。

連絡ノートによる職員と本人に加えご家族との”心の関係”は継続実施しており、精神的に機微な利用者には良い結果を導きつつある。

今年度はこの連絡ノートを職員間でも共有、一層の「声がけ」と「心の関係」に努め、より暖かい眼をもって見守り日々の支援を行った。

(2) 福祉の店 おおぞら

県内の福祉施設や作業所等の製品販売はコロナ禍の影響によりやや低調気味となった。原因はこれまでの立地場所が新設されたマイナンバーカード特設ブース区画となり、従来の1階中央案内所横から同じ1階会計課通路前に移設を余儀なくされたことに起因しているものと考えられる。

毎月17日に設定している「いいなの日」を最大活用し、障がい者の社会生活支援を目的とした販売業務を継続することにより、障がいの種別を問わず自立と社会参加による市民の皆様と交流は昨年比し向上していることは大きな成果である。コロナ禍が収束した後は、就労支援を通じて販売・サービス分野における販路拡大と販売促進に力点を置く予定である。

(3) 地域活動支援センター おおぞら

ア 最大イベントである令和4年度 Challenge アクアスロン大会は、昨年来のコロナウイルス感染拡大の影響はあったものの「政府・関係自治体等による感染拡大防止と社会経済活動等の両立を図る。」とした基本方針に基づき実施可能と判断し開催した。

昨年の計画変更での貴重な経験を今次実施計画立案時に反映させることにより、概ね期待どおりの成果が得られたものとする。

①前夜祭：令和4年10月9日（日） 参加者約100名

②本大会：令和4年10月10日（月） 参加者約100名

ボランティア約300名

イ 自律性と社会参加に寄与することを目的とした各種教室・講座は昨年度から大幅に縮小したが、ほぼ昨年どおり開講し、人と人とのふれあいを基調とした地域活動支援の役割に大きく貢献した。

①手話ダンス教室：毎月第2・4木曜日 計14回 参加者9名程度/回

②りっぷる音楽団：毎月第2・4日曜日 計8回 参加者23名程度/回

③商品街作品展示及び演奏会：令和4年5月21日（土）・22日（日）

参加者約50名

④米子市美術館作品展示：令和5年1月12日（木）～16日（月）

参加者約100名

ウ 福祉と行政並びに障がい児・者の現状に即した上映会や意見交換会、パネルディスカッション等を実施した。

開催テーマ等は、障がい児・者が現在置かれている環境や実体験を基に検討し選定を行ったことから、質疑応答・意見交換において様々な問題点や現状が浮き彫りとなった。出席者各人は、「障がい者福祉とは」「支援事業とは」何たるかを身に詰まされることとなった。

①テーマ「私たちの考える障がいのある人たちの生活と人権を考える集い」

令和4年4月16日（土） 参加者約70名

②映画「埋め切らぬバカ」上映会&意見交換会 参加者約100名

③テーマ「障がい当事者の意見を聞く集い」

令和5年1月13日（金） 参加者7名+市担当課職員2名

エ 前年度から隔発行を実施している情報誌「響～ひびき～」は順調にその発行部数を伸ばしている。現在では、個人申込者もさることながら、県や市、関係自治体等へ発行後には幅広く送付、配布していることから、各部から問い合わせや賛同の意見等が数多く寄せられている状況にある。

これら外部の貴重な意見を多く取り込み、編集に加わっている障がいのある方自身の考えと融合させ、よりわかりやすい内容とし情報価値の高いプロダクトとして編集していきたい。

オ 障がい者の自立及び社会参加に寄与するための活動内容を社会全般に広く

周知するための手法として、耳から伝えるメディアとしてダラズ FM による CM 放送、目から伝えるメディアとしてインターネットや新聞広告を実施しているところであるが、まだまだ改善の余地があることが判明した。

毎月末に実施している統括会議の場を活用、最大限の広報成果が得られるよう職員各人の知恵を結集し、障がいのある方が暮らしやすいまちづくりに少しでも寄与できるよう共生社会の実現に向け地域情報の共有していきたい。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事項

事業名	事業内容	実地日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額 (千円)
支援センター る・しえる	・多機能型作業所支援事業 ・移動販売	月～金 09:00～ 16:00	支援センター る・しえる	11名	対象者 ・利用者／17名	25,777
福祉の店 おおぞら	・障がい者施設の作業所商品販売事業 ・移動販売	月～金 10:00～ 15:00	米子市役所 1F 福祉の店おおぞら	専従職員 1名 交代職員 3名	西部地区事業所等 ・16か所 県内の一般市民 ・1か月 503～984名 ・年間計 7,667名	3,925
地域活動支援 センターおおぞら	・県内イベント参加 ・交流事業への参加 ・自主事業の企画、実施 ・各種教室の企画、運営	随時	地域活動支援 センターおおぞら 1F ホール、他	2名	西部圏域障がい児・者 ・年間 229名 当事者及び地域の方等 ・約 350名	8,468

(2) その他の事業
実施しなかった。

- 1 2(1)については、事業ごとに事業名、実施日時、実施場所、従業者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 3 2の(2)については、事業ごとに事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。

令和 04年度 財産目録

令和05年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域活動支援センターおおぞら

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金		
現金手許有高	312,224	
普通預金		
山陰合同銀行皆生通支店	5,884,373	
鳥取銀行米子駅前支店	4,954,754	
米子信用金庫北支店	704,103	
その他	1,000	
商品		
期末在庫	54,662	
未収金		
鳥取県国民健康保険団体連合会 2-3月分	3,638,113	
福祉の店 3月分	710,000	
事業未収金	211,490	
食事代等	10,900	
立替金		
食事代等	128,692	
短期貸付金		
短期貸付金	183,952	
前払金		
4月分家賃	216,000	
仮払金		
福祉の店(市役所) 釣銭	45,000	
流動資産合計	17,055,263	
2. 固定資産		
建物		
改装工事米子市中島2丁目1-33	22,439,802	
建物付属設備		
電気設備工事他	3,665,284	
車輛運搬具		
マツダビアンテ 他3台	271,938	
器具及び備品		
ダイキン エアコン他7台	1,346,116	
敷金		
米子市中島2丁目1-33	705,000	
その他の固定資産		
車輛リサイクル預託金3台分	31,860	
固定資産合計	28,460,000	
資産合計		45,515,263
II 負債の部		
1. 流動負債		
買掛金		
商品材料仕入	91,188	
未払金		
人件費 給与・利用者工賃 3月分	2,254,560	
米子市 運営費補助金返還分	84,094	
その他	1,546,665	
預り金		
住民税	34,600	
その他	22,171	
未払金法人税等		
未払法人税等	81,000	
流動負債合計	4,114,278	
2. 固定負債		
長期運営資金借入金		
運転資金	3,884,000	
固定負債合計	3,884,000	
負債合計		7,998,278
正味財産		37,516,985

令和04年度 貸借対照表

令和05年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域活動支援センター おおぞら

(単位：円)

科 目	金 額		
令和04年度			
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	312,224		
普通預金	11,544,230		
未収金	4,570,503		
商品・製品	54,662		
立替金	128,692		
前払金	216,000		
短期貸付金	183,952		
仮払金	45,000		
流動資産合計		17,055,263	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	22,439,802		
建物付属設備	3,665,284		
車両運搬具	271,938		
器具及び備品	1,346,116		
リサイクル預託金	31,860		
敷金	705,000		
有形固定資産計	28,460,000		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		28,460,000	
資産合計			45,515,263
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	91,188		
未払金	3,885,319		
預り金	56,771		
未払法人税等	81,000		
流動負債合計		4,114,278	
2. 固定負債			
長期運営資金借入金	3,884,000		
固定負債合計		3,884,000	
負債合計			7,998,278
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		34,521,918	
当期正味財産増加額(減少額)		2,995,067	
正味財産合計			37,516,985
負債及び正味財産合計			45,515,263

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
定率法で償却をしています。
- (3) 引当金の計上基準
なし
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
なし
- (5) ボランティアによる役務の提供
なし
- (6) 消費税等の会計処理
税込経理によっています。

2. 会計方針の変更

なし

3. 事業費の内訳

なし

4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

なし

5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

なし

6. 用途等が制約された寄付等の内訳

なし

7. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	25,600,000	5,552,756		31,152,756	8,712,954	22,439,802
建物付属設備	0	3,770,544		3,770,544	105,260	3,665,284
車両及び運搬具	4,854,017			4,854,017	4,582,079	271,938
投資その他の資産						
器具及び備品	826,551	1,157,200		1,983,751	637,635	1,346,116
リサイクル預託金	31,860			31,860		31,860
敷金	705,000			705,000		705,000
合 計	32,017,428	10,480,500	0	42,497,928	14,037,928	28,460,000

8. 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金	744,000	16,930,000	13,790,000	3,884,000

9. 役員及びその近親者との取引の内容

なし

令和04年度 活動計算書
令和04年4月1日から令和05年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額		
令和04年度			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0		
賛助会員受取会費	0	0	
2. 事業収益			
障がい者交流と余暇支援事業及び各種教室開催事業	137,400		
製品販売に関する事業	688,226		
障害福祉サービス事業	3,053,446	3,879,072	
3. 自立支援費			
訓練等給付費		21,616,051	
4. 負担金			
利用者負担金		160,201	
5. 受取寄付金			
受取寄付金		0	
6. 受取補助金等			
受取補助金		10,104,356	
設備整備等補助金		8,458,000	
7. その他収益			
受取利息	128		
雑収入	483,072	483,200	
経常収益計			44,700,880
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	3,960,000		
給料手当	17,632,475		
法定福利費	1,689,353		
人件費計	23,281,828		
(2)その他経費			
売上原価	3,482,666		
食材費	764,243		
水道光熱費	990,796		
燃料費	537,692		
消耗品費	1,368,840		
車両費	99,646		
賃借料	779,103		
諸謝金	263,340		
旅費交通費	0		
印刷製本費	0		
修繕費	63,426		
通信費	352,853		
広報費	1,196,615		
地代家賃	2,332,801		
保険料	600,270		
雑費	2,057,302		
その他経費計	14,889,593		
事業費計		38,171,421	
2. 管理費			
(1)人件費			
人件費計	0		
(2)その他経費			
福利厚生費	212,743		
旅費交通費	37,800		
研修研究費	0		
事務用消耗品	322,845		
水道光熱費	115,257		
通信費	39,204		
手数料	90,694		
賃借料	86,564		
租税公課	86,993		
地代家賃	259,199		
交際費	196,934		
諸会費	15,000		
減価償却費	1,516,534		
支払利息	56,177		
雑損失	140,874		
雑費	276,574		
その他経費計	3,453,392		
管理費計		3,453,392	
経常費用計			41,624,813
当期経常増減額			3,076,067
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
その他の支出	0		
経常外費用計		0	0
税引前当期正味財産増減額			3,076,067
法人税、住民税及び事業税			81,000
当期正味財産増減額			2,995,067
前期繰越正味財産額			34,521,918
次期繰越正味財産額			37,516,985

就労支援事業別事業活動明細書
(自)令和04年4月1日 (至)令和05年3月31日

特定非営利活動法人 地域活動支援センターおおぞら

(単位:円)

令和04年度		金額
収益	就労支援事業収益	
	商品売上高	2,030,574
	受託売上高	1,022,872
	就労支援事業活動収益計	3,053,446
費用	就労支援事業販売原価	
	期首製品(商品)棚卸高	74,459
	当期就労支援事業仕入高	1,754,966
	合計	1,829,425
	期末製品(商品)棚卸高	54,662
	差引	1,774,763
	就労支援事業販管費	1,278,683
就労支援事業活動費用計	3,053,446	
就労支援事業活動増減差額		0

就労支援事業販管費明細書
(自)令和04年4月1日 (至)令和05年3月31日

特定非営利活動法人 地域活動支援センターおおぞら

(単位:円)

勘定科目		金額
1	利用者工賃	1,059,770
2	消耗品費	57,775
3	水道光熱費	46,539
4	燃料費	20,510
5	雑費	94,089
就労支援事業販管費合計		1,278,683

令和4年度役員名簿

特定非営利活動法人地域活動支援センター おおぞら

令和5年3月31日現在

役名	氏名	住所	就任期間	報酬の有無
理事長	植村 ゆかり		平成18年11月19日 ～令和5年3月31日	有
理事	安田 明文		平成24年11月1日 ～令和5年3月31日	無
理事	川口 寛		平成26年4月1日 ～令和5年3月31日	無
理事	深田 丈二		令和3年4月1日 ～令和5年3月31日	無
監事	野嶋 功		平成24年2月1日 ～令和5年3月31日	無
監事	中川 容子		平成26年4月1日 ～令和5年3月31日	無

(備考)

- 「役名」の欄には、理事、監事の別を記載する。
- 「住所又」の欄には、鳥取県特定非営利活動促進法施行条例第3条第1項に掲げる書面によって証された住所を記載する。
- 「就任期間」の欄には、左に記載された役員全員について記載し、「報酬の有無」の欄については、報酬を受けたことがある役員のみについて記載する。

特定非営利活動法人 地域活動支援センター おおぞら

理事長 植村ゆかり

社 員 名 簿

令和5年3月31日現在

氏 名	住 所
多々納 留美	
石田 千絵	
田中 治美	
宮島 晴美	
小滝 入海	
近藤 紀子	
遠藤 多賀子	
小田 朋枝	
島 充	
八原 美雪	
福岡 北斗	
西村 雅彦	